

参議院議員通常選挙

小選挙区選挙

各都道府県単位で行われ、有権者は当選させたい**候補者名**を記載して投票します。

投票

投票箱

○山
○美

結果

当	○川○男 10万票
	○田○江 8万票
	○山○男 3万票
	○木○子 1万票

各選挙区の定数に合わせて、得票数の最も多い候補者から順次が当選人が決まります。

比例代表選挙

全国11の選挙区（ブロック）ごとに行われ、有権者は**政党名**を記載して投票します。

投票

投票箱

○山
○治

または
△△党

政党の得票数は、候補者個人の得票と政党の得票を合算したのになります。

結果

<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">当</td> <td>○○党400万票</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当</td> <td>○田○江 120万票</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当</td> <td>○川○夫 100万票</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○山○郁 80万票</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○木○代 60万票</td> </tr> <tr> <td></td> <td>政党名の得票 40万票</td> </tr> </table>	当	○○党400万票	当	○田○江 120万票	当	○川○夫 100万票		○山○郁 80万票		○木○代 60万票		政党名の得票 40万票	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">当</td> <td>○○党300万</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当</td> <td>○中○治 90万票</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当</td> <td>○永○樹 70万票</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○崎○太 50万票</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○水○夫 30万票</td> </tr> <tr> <td></td> <td>政党名の得票 60万票</td> </tr> </table>	当	○○党300万	当	○中○治 90万票	当	○永○樹 70万票		○崎○太 50万票		○水○夫 30万票		政党名の得票 60万票
当	○○党400万票																								
当	○田○江 120万票																								
当	○川○夫 100万票																								
	○山○郁 80万票																								
	○木○代 60万票																								
	政党名の得票 40万票																								
当	○○党300万																								
当	○中○治 90万票																								
当	○永○樹 70万票																								
	○崎○太 50万票																								
	○水○夫 30万票																								
	政党名の得票 60万票																								

政党の総得票率に基づいてドント式により各政党の当選人の数が決まり、得票数の最も多い候補者から順次当選人が決まります。

※比例代表選挙については平成30年10月25日以降に期日が公示される参議院議員の通常選挙より下記の制度が適用されます。

特定枠制度の導入

参議院比例代表選挙について、候補者の顔の見える、国民が当選者を決定する選挙とする観点から導入された非拘束名簿式を基本的に維持しつつ、全国的な支持基盤を有するとはいえないが国政上有為な人材あるいは民意を媒介する政党がその役割を果たす上で必要な人材が当選しやすくなるよう、次のような特定枠制度を導入する。

<p>○優先的に当選人となるべき候補者の区分記載</p> <p>政党その他の政治団体（政党等）は、候補者とする者のうちの一部の者について、優先的に当選人となるべき候補者として、その氏名及びそれらの者の間における当選人となるべき順位をその他の候補者とする者の氏名と区分して名簿に記載することができる（特定枠）。</p>	<p>【名簿のイメージ】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 候補者A 候補者B : </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 5px;"> 優先的に当選人となるべき候補者 第1位 候補者X 第2位 候補者Y : </div>
--	--

<p>○候補者の間における当選順位</p> <p>特定枠の候補者があるときは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定枠に記載されている候補者を上位とし（名簿記載の順位のとおり当選人とする）、 ・ その他の名簿登載者についてその得票数の最も多い者から順次に定める。 	<p>【当選順位のイメージ】（特定枠 X 人）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> 第1位 候補者X 第2位 候補者Y : </td> <td style="padding: 5px;"> 特定枠記載者を名簿記載の順位のとおり当選人とする </td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 第X+1位 候補者B 第X+2位 候補者A : </td> <td style="padding: 5px; margin-top: 10px;"> 特定枠以外の者について得票数の最も多い順 </td> </tr> </table>	第1位 候補者X 第2位 候補者Y :	特定枠記載者を名簿記載の順位のとおり当選人とする	第X+1位 候補者B 第X+2位 候補者A :	特定枠以外の者について得票数の最も多い順
第1位 候補者X 第2位 候補者Y :	特定枠記載者を名簿記載の順位のとおり当選人とする				
第X+1位 候補者B 第X+2位 候補者A :	特定枠以外の者について得票数の最も多い順				